

平成 2 6 年度

事業報告書

自 平成 26 年 4 月 1 日

至 平成 27 年 3 月 31 日

一般社団法人 **日本健康倶楽部**

平成 26 年度事業報告書

厚生労働省では、第二次国民健康づくり運動「健康日本 21（第二次）」も 2 年を経過し、社会環境の質の向上や健康格差の縮小等の新たな課題を加えた健康寿命の延伸の取り組みが本格的になった。

また、レセプト・健診情報等を活用し、データ分析に基づく保健事業「データヘルス計画」を推進し、健康づくり・予防活動の促進や医療費分析に基づく国の指針内容の充実などが期待されている。

当法人も共益事業並びに調査研究事業として、保有する健診データ等の活用により、血液コントロールサーベイ及び判定サーベイを網羅した「健診データの集計と解析に関する報告書（平成 25 年度版）」をまとめて、新たな健康情報の提供と管理のあり方の検討を進めてきた。これを継続して推進するものである。

また、法人の組織整備に関しても、移行による新体制に則した具体的な監査チェックシートによる検証を行ってきた。

さらには、精度管理を含む機能評価向上や業務改善による品質向上を推進し、全国組織として活動できる法人としての取り組みを拡大し、ますます国民の健康保持増進に寄与できるものとするため、事業の推進を図ってきた。

各事業の活動報告

(1) 国民の健康の保持増進のための啓発普及事業

1) 健康情報誌「健康日本」発行事業

・表紙イメージ「元気な家族・人々」にて、全 32 頁の冊子、毎月約 9,100 部発行した。

2) 支部での印刷物の配布による啓発普及(支部独自製作分)

支部	冊子名等	目的	配布方法等
エヒメ	生活習慣を改善しよう	健診結果の補足として	個人通知宛に同封
福岡	減量大作戦シート	(株)ハローデイグループ特定保健指導ツール	手渡し
鹿児島	被扶養者健診	被扶養者健診未受診者を対象とした受診勧奨	郵便
沖縄	健康ちゃんぶるー	健康増進啓発と情報提供及び日本健康倶楽部の広報	手渡し、一部郵送

(2) 講演会及びセミナーの開催事業

1) 事務局主催講演会(東京開催)

平成 26 年度「健康セミナー」

『ストレスチェック制度の導入と適正な運用について』

日 時：平成 27 年 2 月 13 日 13:00～16:30

場 所：津田ホール

参加者：319 名（参加費無料）

講演 1 「ストレスチェック制度の概要について」

岩崎 明夫 氏（産業医科大学作業関連疾患予防学講座 非常勤助教）

講演 2 「ストレスチェック制度の導入に伴う産業医・企業からみた課題」

岡田 邦夫 氏（プール学院大学教育学部教育学科教授）

講演 3 「企業・労働者・産業医、ストレスチェック制度の実施とそれぞれの立場から」

桜木 秀樹 氏（桜木・中野法律事務所 弁護士）

後援 公益財団法人 健康・体力づくり事業財団、健康日本 21 推進全国連絡協議会

2)当該年度実施の講演会、セミナー、イベントなど支部が主催・協賛したもの

開催月	支部	開催地	対象者	内容・テーマ等
平成26年4月 ～平成27年3月	和田山	和田山支部	一般住民	チーム食育を支える会
平成26年6月	横浜	神奈川県横浜市瀬谷区	住民	骨密度測定
平成26年5月	和田山	和田山支部	香住商工会女性部	和食料理
平成26年6月	和田山	和田山支部	みてやま学園生徒	但馬の郷土料理について
平成26年6月	エヒメ	愛媛県新居浜市	社員	熱中症対策
平成26年7月	和田山	和田山支部	香住いずみ会リーダー	減塩料理
平成26年8月	エヒメ	愛媛県松山市	社員	①サプリメントの有効な利用方法について ②ラジオ体操のココがポイント！
平成26年9月	千葉	千葉県内	組合員	運動教室
平成26年9月	和田山	兵庫県佐用町	住民(糖尿病予備群)	病院では聞けない糖尿の話
平成26年10月	千葉	千葉県内	従業員	メタボ関連講演会
平成26年10月、 11月	エヒメ	県下各域	建設業従事者	出席者に応じた健康づくり教室
平成27年2月	北陸	富山県富山市	健康管理担当者	健康セミナー ①「心の不調と食事」 ②「働く人と職場のストレスマネジメント」
平成27年2月	和田山	和田山支部	一般住民	岩津ねぎコンクール
平成27年2月7日	福岡	東京工業大学	大学院博士課程学生	身体活動の科学の再構築に関するシンポジウム
平成27年2月7日	沖縄	沖縄支部	保育園関係者、行政職員	食育研究会参加保育園による食育実践発表会

3) 当該年度実施の講演会、産業医としての講話など他団体主催への協力したもの

開催月	支部	開催地	対象者	内容・テーマ等
平成26年4月、8月、10月	和田山	兵庫県朝来市	産業医契約企業	健康診断のまとめ
平成26年4月～平成27年3月	沖縄	那覇市	「職場が主体的に取り組む健康づくりモデル事業」	・事業所選考等に携わる委員として参加 ・モデル事業所である保育所へのアドバイスと支援
平成26年5月	和田山	兵庫県朝来市	産業医契約企業	有所見率に関する報告
平成26年6月	北陸	富山県富山市	従業員	安全衛生教育
平成26年6月	和田山	兵庫県朝来市	産業医契約企業	熱中症対策
平成26年8月	沖縄	那覇市	那覇市社会福祉協議会職員	認知症予防セミナー
平成26年9月	千葉	千葉県内	従業員	健康（メンタル含む）に関する講和
平成26年9月	和田山	福岡県福岡市	人間ドック学会	人間ドック学会 座長
平成26年10月	沖縄	那覇家庭裁判所/那覇地方裁判所（本庁・沖縄支部・名護支部）	職員	健康は大切なもの！わかっちゃいるけど？～休養のレシピ～
平成26年11月	北海道	北海道札幌市	従業員	スポーツフェスティバル
平成26年11月	和田山	兵庫県朝来市、神戸市	産業医契約企業、団体	インフルエンザに関して
平成27年1月	和田山	養父市	Vチャレンジリーグ	マッチドクター
平成27年1月	沖縄	那覇市	沖縄県職員	サルコペニア肥満の予防
平成27年2月	千葉	千葉県内	従業員	健診や健康に関する講和
平成27年2月	沖縄	那覇市	ハイヤー・タクシー協会会員	腰痛予防講演会
平成27年3月	和田山	西宮市	Vチャレンジリーグ	マッチドクター

(3) 国民の公衆衛生の向上に資する調査研究事業

1) 研究開発事業(独自研究)

健診データの収集及び解析と併行して、血液検査のコントロールサーベイ及び判定サーベイを実施した。特に血液に関しては、各支部が委託している計 11 衛生検査所に対してコントロールを送付して測定値の検討を行った。結論としては、全ての支部が委託している衛生検査所間で、施設間誤差は認められなかった。このことは「平成 25 年度健診データの集計と解析に関する報告書」（内部資料）に記載した。判定サーベイは毎年実施するが、血液のサーベイに関しては、過去 5 年前の同趣旨のサーベイ結果と照らして、数年に 1 度の頻度でよいと判断して、今後に継続することとした。

2) 支部で実施した調査研究事業(単独または共同、参加)について

支部	件名	目的	内容	単独・共同等の区分	実施日
北陸	学会発表	精度の向上	胸部X線検査の判定における精密検査結果の活用	単独	平成26年9月
福岡	健康・運動疫学研究	社会貢献事業	CRCグループ社員の生活習慣に係る調査研究	共同	平成27年3月
宮崎	SFTS抗体疫学調査	マダニ感染症対策	農村地区におけるSFTS抗体検査協力	共同 (宮崎大公衆衛生教室)	平成26年6月～平成27年2月

(4) 国民の安心安全の確保のための機能評価事業

1) 巡回健診評価機構の変革

- ①組織及び役員の改選、調査指導委員会の改選
- ②書類審査及び実地調査の実施要領（平成 26 年度版制度要綱集）の改訂

2) 巡回健診に重点化した調査表を基に、書類審査及び認定更新のための実地調査を実施

- ①認定期間中の書類審査機関；17 機関
- ②認定及び認定更新機関；2 機関

(5) 国民の公衆衛生の向上のための健診データ活用事業

従来、分散していた各支部の健診結果を集計し、そのビッグデータを解析し、関係官庁・健診実施者及び受診者に配信し、国民の健康づくりの指針に寄与することを目的として健診データ分析及び活用方法の検討を行った。

当該年度においては、各支部からデータ収集のうえ、実証的な段階へ進め、平成 27 年 3 月に報告書「平成 25 年度健診データの集計と解析に関する報告書」（内部資料）を作成した。

平成 27 年度には引き続き、判定閾値の設定、判定呼称と定義づけ、データ実測値及び質問票の改善の推進、地域別、事業別、業務種別、性別など各種カテゴリーの統計解析を行い、事業所、自治体及び個人の健康情報を把握し、分析解析に基づく保健指導の情報提供のレベルアップを図るとともに、学会発表、学術誌投稿や関係省庁検討会報告及び内部検討資料としても活用を図る。

(6) 研修及び人材育成事業

1) 研修会の実施

- ①復代理人、経理担当者ミーティング
- ②機能管理担当者及び調査指導委員研修会
- ③プライバシーマーク内部監査人研修

2) 分科会の実施

- ①保健指導分科会
- ②放射線部門分科会
- ③システム分科会

(7)健康増進実施事業

項目	団体数		人数	
	契約数	来所契約数 (内数)	受診数	来所受診数 (内数)
①地域健診(地域保健)	664	78	313,343	1,660
②職域健診(産業保健)	16,231	2,996	843,735	57,986
③学校健診(学校保健)	1,309	26	414,053	1,246
④骨粗しょう症検診	65	35	10,568	118
⑤歯牙検診	9	0	1,405	0
⑥郵送検診	1	0	20	0
⑦検体検査	256	0	30,054	0
⑧その他	3,539	995	106,222	4,423
合 計	22,074	4,130	1,719,400	65,433

※受診人数の内、来所受診人数について未報告支部あり。

(8)健康相談実施事業

項目	団体数		人数	
	契約数	来所契約数 (内数)	受診数	来所受診数 (内数)
①特定保健指導	440	81	3,574	168
②その他の指導等	44	8	3,308	448
合 計	484	89	6,882	616

(9)その他の事業

1)官庁、諸団体との協力・協調

「健康日本21（第二次）」、新国民健康づくり運動・スマートライフプロジェクト（目標、テーマ：適度な運動、適切な食生活、禁煙、健診・検診の受診）に積極的に参加

○厚生労働省主催

- ・平成26年 5月27日 「健康日本21（第二次）実現セミナー」

○厚生労働省主催（スマートライフプロジェクト推進委員会）

- ・平成26年 8月19日 「平成26年度 健康寿命をのばそう！コンベンション」
- ・平成26年11月18日 「健康寿命をのばそう！アワード」
- ・平成27年 2月17日 「健康寿命をのばそう！サロン」

○健康日本21推進連絡協議会主催

第17回総会 平成27年3月2日

分科会 平成27年2月18日、平成27年3月20日、平成27年3月26日

2)健診事業設備の充実(助成金による整備)

助成金交付団体 一般財団法人日本宝くじ協会

交付内容 メディカルチェック車（デジタル方式による胃部・胸部X線撮影車）

3)国庫補助金申請

横浜市を通してマンモグラフィ検診精度向上事業国庫補助金を申請し採択された。